

Library

町生涯学習センター図書室からの11月のおすすめ図書

Library Information

図書室からのお知らせ

■0歳児からのおはなし会について

図書室では、毎月第2木曜日に「0歳児からのおはなし会」を行っています。絵本の読み聞かせや、手袋人形、わらべうたなど楽しい内容です。

子育て中の保護者のみなさん、おじいちゃん、おばあちゃんも、子どもたちとお気軽に参加ください。

■日時 11月8日(木)
午前10時30分

■会場 図書室おはなしのへや

新聞連載時から評判の大作

吉田 修一著 / 『国宝 青春篇』



朝日新聞出版

小説

1964年元旦、長崎の老舗料亭でこの国の宝となる役者・立花喜久雄は生まれた。この世ならざる美貌は人々を巻き込み、喜久雄の人生を思わぬ域にまで連れ出し、その頂点に登り詰めた先に何が見えるのか…。人間国宝にまでなる歌舞伎役者の濃密な一代記を、鮮やかに生き生きと描ききった、新聞連載時から評判の読み応えのある1冊です。

心あたたまる秋のものがたり

ペク・ヒナ作 長谷川 義史訳 / 『あめだま』



ブロンズ新社

児童書

ひとりりで遊ぶ少年ドンドンはある日、6つのあめだまを手に入れる。部屋で1つ食べると「リモコンがはさまって痛い！」とソファの音が聞こえてきた。2つめは犬のグスリが話しはじめて…。登場人物の豊かな表情や、ひとりぼっちのドンドンにおとずれた心の変化にひきこまれてしまう、心あたたまる秋のものがたりです。

インスタントラーメンの父の逆転人生劇

洋泉社著 / 『世界の食文化を変えた安藤百福』



洋泉社

一般書

NHK連続テレビ小説「まんぶく」のモデルとなった、日清食品の創業者・安藤百福(ももぶく)とその妻・仁子の波乱万丈の逆転人生劇。本書は安藤百福の人となりを中心に、仁子ら家族とのエピソード、共に時代を駆け抜けた友人・知人との交流を、当時の写真や資料と一緒に紹介。「諦めない」ことの大切さを教えられる1冊です。

雪平鍋ってこんなに便利!

飛騨 和緒著 / 『雪平鍋で2品献立』



東京書籍

教養娯楽

軽くて扱いやすい、洗うのも楽チンで収納勝手がよい便利な雪平鍋(ゆきひらなべ)。熱伝導率もよくて、さまざまな調理法が可能だから、下ごしらえから仕上げまでどんどんできる。使う雪平鍋は2サイズで、使いこなすポイントも解説。主菜と副菜のバランスのよい組合せでたっぷり紹介してあるので、すぐに役立つおすすめレシピ集です。

●図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先

町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

私 私のおすすめする本は、「ざんねんないきもの事典」です。

この本は、一生けんめいなのに、どこかざんねんないきものたちのことがかいてある本です。例えば、サイのつのはただのいぼだったり、スカンクはくさいほどモテたり、キツツキは頭に車が衝突したくらいの衝撃を受けていたり、ゴリラは知能が発達しすぎて

今月の案内人



池上 未来さん
(緑町区)

下痢(げり)ぎみだったり、マグロは二十四時間泳ぎ続けないと窒息するなど、たくさんの

Read This Story!

～ My Favorite Story ～ 私のおすすめ図書

『ざんねんないきもの事典』(今泉 忠明監修)

笑えてちょっとためになる生き物たちの驚きの真実。思わずっこみたくなるいきもの122種類を紹介。動物たちがより愛おしく感じるようになる事典。

ざんねんないきものたちが、本にのっています。

また、地球にはどれくらいの種類のいきものがあると思いますか。じつは、その答えはだれにもわかりません。人間がまだ見つけていない生物もふくめると、数億種になる、という説もあります。

私たち人間のこと地球のことについてもかいてあります。

ぜひ、「なぜだろう」と考え



たりして、読んでみてください。

●あなたの「おすすめ図書」をご紹介してみませんか?
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

町民大学 いい眠りで健康に

10月9日(火) 町生涯学習センターで、「サテライト甲佐教室」(全3回)の第1回講演会を開催しました。県教育委員会と共催講座で、「いい眠りで健康な明日へ起きる時の一工夫」



▲町生涯学習センターで開催されたサテライト甲佐教室

と題し、久留米大学医学部の内村直尚教授が講演。現代人の生活は、身体よりも脳を使うことが圧倒的

▶町民大学のお知らせ

第2回講演会を開催します

●開催日時

11月12日(月)
午前10時～正午

●会場

町生涯学習センター・ホール

●演題

いい運動で元気な明日
～ちょっとした運動で大きな喜び～

●講師

熊本保健科学大学リハビリテーション学科
山元 総勝 教授

※どなたでも参加できますので、多くの皆さんの参加をお待ちしています。

●公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)

町公民館出前講座

高齢者の交通講話

9月27日(木) 龍野福祉ふれあいセンターで、上早川三・四区の出前講座を開催しました。参加者は20人。まず、御船警察署から最近被害が増加している振り込め詐欺の話がありました。

手くん」を体験しました。最初は簡単そうに見えましたが、車の動きやバイクなどが速くて上手く渡れず何度も挑戦していました。横断する際には、ひと呼吸、左右の安全確認、生活道路と交差する道路での注意、反射材を着用するなど工夫する点も学習しました。

た。60代の参加者は、「睡眠の大切さなど聞いて良かったです」と笑顔で話しました。

に多くなり、その疲れやストレスは睡眠によって解放されるなど睡眠の大きな役割について話がありました。また、睡眠の過不足によって引き起こすさまざまな病気の仕組み、適切な睡眠時間など、笑いを交えながらの学習となりました。

次に、「高齢者の交通講話」をテーマに、県警ひまわり隊による道路横断体験シミュレーション「渡り上



▲横断シミュレーションを体験する参加者

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

■平成30年度「上益城地区社会人権教育研究集会」開催

9月28日(金)御船町で、上益城地区社会人権教育研究集会が開催され、郡内の住民・社会教育団体・町行政職員・教職員・企業関係者などが参加しました。

特別報告では「甲佐町の取組み」が報告され、啓発映画では「家庭の中の人権～生まれ来る子へ～」が上映されました。映画は、家庭の中の人権に目を向け私たちの身のまわりにある人権問題をクローズアップし、行動することの大切さを描いた作品

でした。

また、和水町地域人権教育指導員の緒方正雄さんが「自分らしく生きるために～出会いの中で問われてきたこと～」と題して講演しました。

緒方さんは、「同和教育推進教員を体験する中で、社会にある差別意識をいつの間にかしっかりと身にまもって生きてきた自分自身に気付くようになり、自分自身の問題だと考えることができるようになった。人権教育は、学ぶほど自分が見えてくる。これからも、自分の中にある差別意識を少しでもなくしていきたい」と話されました。



▲御船町で開催された上益城地区社会人権教育研究集会

●人権に関するお問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447(内線324)